

2023 年度人間文化創成科学研究科（博士前期課程）8 月入試
ライフサイエンス専攻 遺伝カウンセリングコース 口述試験課題

下記の課題についてパワーポイント 6 枚程度を用いて口頭発表をしてください。使用言語は日本語とします。

口述試験時に使用できるものは、発表に使うパワーポイントファイルを入れた USB メモリのみです。試験時間は発表・質疑応答をあわせて 15 分程度で、うち発表時間は 6 分程度とします。発表にあたり、スライドの縦横比、レイアウトについて特に規程はありません。アニメーションおよび発表者ツールの使用は制限しませんが、動画や音声の使用はできません。また、必ずバックアップファイルを持参してください。

発表内容の要旨を A4 用紙 1 枚に 800 字以内でまとめ、「外国語試験・遺伝カウンセリングに関する基礎科目試験・小論文試験」の前に試験監督者に提出してください。

要旨の先頭には、志望コース名（遺伝カウンセリングコース）、受験番号、氏名、パワーポイントを作成したコンピュータの OS について Windows 系か MacOS 系か（Win または Mac で記載）を明記してください。

口述試験課題

レジリエンスという心理的能力がある。遺伝カウンセリングの実践において、レジリエンスという能力はどのように機能しうるか。多面的に考察し、自身の考えを述べよ。